



2025年小学校どんぐり育成プログラム

2025年も小学生を対象にどんぐり拾いと鉢植え、植樹の授業を実施しました。



プログラム	対象	参加者 植樹本数
どんぐり拾い・鉢植え	榎野台小学校 2年生	約170人
	板宿小学校 3年生	
	渦が森小学校 3年生	
どんぐり植樹	板宿小学校 3年生	約190人 約100本
	鶴甲小学校 3年生	
	渦が森小学校 4年生	



どんぐりは豊作か？凶作か？

どんぐり拾いの開催まで1カ月を切ると「どんぐりが落ちているかな」と毎年、心配になります。2025年の夏は酷暑続きで「無理かも？」と思いましたが、どんぐりは豊作でした。

育てた苗木を植樹して六甲の森、神戸の街を守ります！

渦が森小学校では、普段は学校で苗木のお世話をしていますが、夏休み中（夏休み後の残暑の期間も）は学校で管理できないため、子供たちが一人一人自宅に持ち帰って丁寧に育ててくれました。その結果、多くの苗木が元気に育ちました。今回は育てた苗木の半分を子供たちが渦が森に植え、残りを六甲砂防事務所が預かり、苗木を必要としている別の場所に植えました。

1年育てた苗木が紅葉しました！



「元気に育て！」と願いを込めて渦が森に植えました！



どんぐり育成プログラム https://www.kkr.mlit.go.jp/rokko/pr_media/plant/school/index.php

渦が森小学校の植樹当日、授業で「砂防堰堤」について学んだばかりとのことだったため、植樹場所の近くにある全国的にも珍しい、鋼製枠方式砂防堰堤についての説明を行いました。

鋼製枠方式砂防堰堤について

阪神・淡路大震災の直後、六甲砂防事務所では緊急度の高い場所で、工期が短期間で済む、鋼製枠方式を採用した砂防堰堤を整備しました。



鋼材を組立て、現地の石を詰める



鋼製枠方式砂防堰堤

渦が森地区
樹林整備モデル林の
中にあります。



右の地図は
QRコードから見る
ことができます



未来を守る緑の六甲へ

